

研究タイトル：

地方における文学・出版文化の研究



氏名： 辻 秀平 / TSUJI Shuhei E-mail: s-tsuji@yonago-k.ac.jp

職名： 助教 学位： 修士(文学)

所属学会・協会： 日本近代文学会, 日本近代文学会関西支部, 昭和文学会, 解釈学会, 全国大学国語国文学会, 川端康成学会, 東アジア文化交渉学会, 阪神近代文学会, 関西大学国文学会, 占領開拓期文化研究会

キーワード： 近現代日本文学, 戦後文学, 出版文化研究, 地方(地域)文化研究, 書誌学, 国語教育

 技術相談
 提供可能技術：

- ・日本文化・文学。特に明治時代以降の日本文化や文学に関すること。
- ・書籍や新聞、雑誌メディアといった出版物や出版文化の調査・研究に関すること。
- ・書籍、定期刊行物、地域資料(近現代)の調査・利活用法。
- ・国語教育に関すること。

研究内容： 地方における文学・出版文化の研究

研究概要

主に明治時代以降の日本における文化や文学を研究しています。特に、1930～1970年代の日本における文学や出版の動向に関心を寄せており、最近では戦中・戦後の日本の地方における出版・雑誌メディアの動向に注目しています。

地方における文学・出版文化研究：「鎌倉文庫」を起点に

敗戦後のGHQによる占領から高度経済成長期にかけての日本では、雑誌メディアが大きな社会的影響力を有していました。東京や大阪のような大都市圏だけでなく、地方においても有志や地元メディアなどが様々な雑誌を発刊し、独自色ある地域文化を創出していきました。近年、こうした地方雑誌の再評価や研究の動きが盛んになっていますが、私の中でも、神奈川・鎌倉での文化人たちの活動に由来する出版社「鎌倉文庫」(活動期間：1945～1949)に注目しています。地方の貸本店から、全国規模の出版社へと発展した「鎌倉文庫」は、地方における文化的営為を考えるうえでも、様々な示唆に富む存在です。現在はその研究環境の整備のため、資料の収集や調査を行っています。

担当科目	現代文Ⅰ(本科1年), 文学Ⅰ, 文学Ⅲ(いずれも本科4年)
過去の実績	・「 鎌倉文庫 」に関する基礎的研究：出版活動を巡る人的ネットワークの解明を中心に 日本学術振興会 科学研究費助成事業 研究活動スタート支援(2024～2025年度)
近年の業績 (研究・教育論文、特許含む)	<p>【主な書籍等出版物(項目分担執筆)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仁平政人, 原善(共編著)『〈転生〉する川端康成Ⅱ：アダプテーションの諸相』、文学通信、pp.258-261, pp.279-280, pp.314-319, pp.332-333, pp.343-344, 2024年4月 <p>【主な学術論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・辻秀平「川端康成における死者語りの問題系：戦争前後の追悼関係テキストを視座として」、國文学、第108号、pp.85-106, 2024年3月 <p>【研究ノート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・辻秀平「貸本店・出版社「鎌倉文庫」(一九四五年～一九四九年)の文化的営為：研究動向及び主要参考文献目録」、千里山文学論集、第104号、pp.136-164, 2024年3月 <p>【文献索引】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・辻秀平「鎌倉文庫刊『社会』総目次・執筆者名索引(1946年9月・第1巻第1号～1949年5月・第4巻第5号)」、千里山文学論集、第103号、pp.267-307, 2023年3月